生活衛生会 健康 一般 生活衛生会 健康 一般 一日政 年 日政 一日政 金 上 日政 金 上 日政 会 上 日政 会 上 日政 会 上 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	会融対策費 展局 会計 会計 会計 会計 の会計 の会計 のの表別のの表別のの表別のでは、 のの表別のの表別のの表別のの表別のの表別のの表別の表別の表別の表別の表別の表別の	付」を円滑に実施す 証人で融資する「生するため、利ざやの 関係営業者の衛生 金融を維持していく 一環として金融対策	平成で生活を を養質付」、「新創業である。 を活像生改善貸付金 が、準の維持向上の ために不可欠のも ために不可欠のも でよって景気の「	11年度 衛生課 - - 業融資制度」、「災害 はのである。 がである。営健会 のである。 で支えを図る生活律 計 36,779百万円 22年度	目的に沿って設け 全化並びに雇用の 5生資金融資に要す				
健康 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般	展局 会計 会計 民一般いる特別貸金 対のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	年度 担当課室 上位政策 関係する計画、通知等 (行う、円滑に実施するでは、100円)を円滑にするでは、100円のは、100円ののでは、100円のでは、100	生活 生活 を を き き き き き き き き き き き き き き き き き	衛生課	生活衛生課松岡正樹				
一般 一	会計 会計 民一般向け業務)が 対して無担保・無減関 のの要な (基別の)が 以、緊急経済対策の・ 2年3月) 1,268件、4,293百万円 02件、4,951百万円 19年度 702	担当課室 上位政策 関係する計画、通知等 (行う、円滑に実施するで融資利のであるが、者のでののである。) はいる にはいる にはいる にいく ではいる にいく ではいる にいく ではいる にいく ではいる にいく ではいる にいく はい	を書貸付」、「新創業である。 活衛生改善貸付金 減少の維持の上級 ために不可欠のも ために不可欠の「 をによって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「	ー 一 一 一 「 」及び「特定の政策 ものである。 とび早期の経営健全 のである。 下支えを図る生活律 計 36,779百万円 22年度	松岡 正樹 書貸付」及び「特定 目的に沿って設け 全化並びに雇用の 寄生資金融資に要す				
日本政策金融公庫(国の政策金融公庫(国の政策目的に沿って設定の政策目的に沿って設定を設定を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	民一般向け業務)が 対して無担保・無保 の貸中で、無担保を、 の要な低利の政策の 外、緊急経済対策の 2年3月)】 1,268件、4,293百万円 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,293百斤 1,268件、4,294日 1,268件	関係する計画、通知等 「特別で融資するで、 で融資する「生活ので、 で、計算でで、 で、対して、が、で、 で、対して、が、で、 で、で、で、で、 で、で、で、、、、、、、、、、、、、、、、、、	本善貸付」、「新創業である。 活衛生改善貸付 減少分を補給し上級 水準の維持向上級 ために不可欠のも をによって景気の「 でよって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「	及び「特定の政策 ものである。 なび早期の経営健全 のである。 下支えを図る生活律 計 36,779百万円 22年度	写賞付」及び「特定目的に沿って設け全化並びに雇用の 対生資金融資に要す				
の政策目的に沿って設定 ①補給金 生活衛生関係営業者に 現所の厳しい経済情で 現出資産を図っていく上で 別出資産 ②出資・雇用状況等に鑑み ②と済・電子のある。 【貸付実績(21年4月で26年) ・新舎賞である。 【貸付活業費度 1,1 ・災害の政策目的に沿 ・特定の政策目的に沿 ・特額	対して無担保・無保 対して無担保・無保 の貸付金利を低衛生 のの中で、生活衛政策 必要な低利の政策 外、緊急経済対策の 2年3月)】 1,268件、4,293百万円 102件、4,951百万円 107円 19年度 702	画、通知等 「行う、「生活衛生さけ」を円滑に実施する「生活のというで融資する「生まる」を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	本善貸付」、「新創業である。 活衛生改善貸付 減少分を補給し上級 水準の維持向上級 ために不可欠のも をによって景気の「 でよって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「 ではなって景気の「	及び「特定の政策 ものである。 なび早期の経営健全 のである。 下支えを図る生活律 計 36,779百万円 22年度	目的に沿って設け全化並びに雇用の				
の政策目的に沿って設定 ①補給金 生活衛生関係営業者に 現所の厳しい経済情で 現出資産を図っていく上で 別出資産 ②出資・雇用状況等に鑑み ②と済・電子のある。 【貸付実績(21年4月で26年) ・新舎賞である。 【貸付活業費度 1,1 ・災害の政策目的に沿 ・特定の政策目的に沿 ・特額	対して無担保・無保 対して無担保・無保 の貸付金利を低衛生 のの中で、生活衛政策 必要な低利の政策 外、緊急経済対策の 2年3月)】 1,268件、4,293百万円 102件、4,951百万円 107円 19年度 702	付」を円滑に実施す 証人で融資する「生 するため、利ざやの 関係営業者の衛生 金融を維持していく 一環として金融対策 中環として金融対策	る。 活衛生改善貸付 減少分を補給する 水準の維持向上及 ために不可欠のも ために不可欠のも たとって景気の「 、27,499百万円 21年度	及び「特定の政策 ものである。 なび早期の経営健全 のである。 下支えを図る生活律 計 36,779百万円 22年度	目的に沿って設け全化並びに雇用の				
生活衛生関係営業者に を	の貸付金利を低減す のの中で、生活衛生 必要な低利の政策会 、緊急経済対策の 2年3月)】 1,268件、4,293百万円 02件、4,951百万円 1万円 って設けられている 19年度 702	するため、利ざやの 関係営業者の衛生 金融を維持していく 一環として金融対象 円 特別貸付 4,707件 20年度	減少分を補給する水準の維持向上及ために不可欠のも によって景気のついまでは、27,499百万円 21年度	ものである。 が早期の経営健全 のである。 下支えを図る生活律 計 36,779百万F 22年度	全化並びに雇用の				
生活衛生改善貸付新創業融資制度 1,1災害貸付 14件、36百特定の政策目的に沿予算額(補正後)執行額	1,268件、4,293百万F 02件、4,951百万円 百万円 って設けられている 19年度 702	特別貸付 4,707件 20年度	21年度	22年度					
執行額	702				23年度要求				
執行額		791	1 985	1 000					
	702		1,000	1,229	1,569				
執行率	702	738	1,837						
	100.0	93.3	92.5						
総事業費(執行ベース)	702	738	1,837						
①借り手である生活衛生関係営業者の負担の軽減や、政策的に金利を引き下げることによる利ざやの減少部分等について、政策金融改革に係る制度設計に基づき、補給金として支出しているもの。 ②緊急経済対策(生活衛生セーフティネット貸付の強化など)の一環として支出しているもの。 支出先は公庫のみ(「資金の流れ」参照)。									
公庫は、平成20年10月から新体制に移行したが、引き続き、政策性の高い融資について、質・量ともにニーズに対して 的確な対応を行うとともに、政策目的に沿って貸付制度等を随時見直すなど、民業補完の観点から不断の業務の見直 しを行う。 また、経済情勢等に鑑み、経済危機対策としての金融対策を速やかに行っていく。									
至性、執行の観点からの	評価としては概ね妥	当であるが、引き糸	売き効率的な執行(こ努めること。					
	り確な対応を行うとともした。 た行う。 また、経済情勢等に鑑る	り確な対応を行うとともに、政策目的に沿った行う。 を行う。 また、経済情勢等に鑑み、経済危機対策と	り確な対応を行うとともに、政策目的に沿って貸付制度等を随いを行う。 とを行う。 また、経済情勢等に鑑み、経済危機対策としての金融対策を返	り確な対応を行うとともに、政策目的に沿って貸付制度等を随時見直すなど、民意を行う。 また、経済情勢等に鑑み、経済危機対策としての金融対策を速やかに行っている。	り確な対応を行うとともに、政策目的に沿って貸付制度等を随時見直すなど、民業補完の観点から とを行う。				

厚生労働省 1,837百万円 貸付制度の設計 資金の流れ (資金の受け取 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万円) A.株式会社日本政策金融公庫 1,837百万円 国民一般向け業務

	A.株式会社日本政策金融公庫			E.			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	その他	国民一般向け業務	1837				
	計		1837	計		0	
	В.			F.			
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	

質日・伊速 (「資金の流れ」							
においてブロックごとに最大の							
費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出されて記載者について記載費目の 双方でように記載)	計		0	計		0	
いて記載する。	C.			G.			
双方で実情が	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
載)							
			_				
	計		0	計		0	
	D			H. 費 目			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	(百万円)	
						-	
						1	
			_				
	計		0	計		0	